

進行役用ガイド

1. 活動を紹介する：史跡を紹介するときには、下記の3つの選択肢があります。

- **選択肢 A：**教会歴史登録簿への登録を申請する。
- **選択肢 B：**史跡に関する情報を分かち合う。
- **選択肢 C：**記念碑の設置を申請する。

どの史跡についても、全ての選択肢が当てはまることもあるでしょう。あるいは、タイミング、神聖さ、政治的な影響、その他の要因により、どれも当てはまらないこともあるでしょう。アナは史跡資料ワークシートを用いて4つの史跡の記録文書を作成しました。

アナはこれらの史跡に関する下記の質問について地域の指導者と話し合いました。

- a. その場所は教会の目的を達成するのに役立つか。
- b. そこは多くの人が訪れるために行きやすい場所か。
- c. そこは幅広い人々の興味を引く場所か。

以上の質問の答えに基づき、これらの史跡を紹介する活動に取り組むべきであることを決めました。

2. 目的を説明する：この活動では、アナがそれぞれの史跡を紹介するための適切な方法を提案できるように助けます。

3. 活動を実行する

- a. 4つの質問が書かれた紙を配ってください。
- b. 参加者に、それぞれの史跡の説明を読み、その後史跡を紹介する適切な方法を選んでもらいます。
- c. 参加者が答えた後、正しい答について話し合ってください。

4. 活動の終了後、活動を要約してください：

この活動を通して覚えておきたいキーポイントは以下のとおりです：

- 紹介するのに適切な史跡はどれかを決定する全てのプロセスにおいて、地域の指導者とともに働いてください。
- 史跡を紹介する具体的な方法を決めるとき、それぞれの選択肢に関連した規準や必要条件について慎重に検討してください。
- それぞれの史跡は、複数の方法で紹介できることを忘れないでください。
- あなたが文書に記録した史跡を全て紹介するタイミングが適切ではない場合もあることを忘れないでください。しかし、史跡を文書に記録することは、史跡を保存し紹介する過程で重要な部分です。

練習のための活動：史跡を紹介する最良の方法

1. この史跡を紹介し、保存するために適切と思える方法を1つまたは複数選んでください。



ウクライナで最初の改宗者がバプテスマを受けた場所

これはキエフのドニプロ川沿いにある市立公園です。ウクライナで最初の改宗者がバプテスマを受けた場所として重要です。バプテスマは11月に行われたので、宣教師と改宗者はバプテスマを行うために薄い氷を割らなくてはなりませんでした。

下記に挙げた選択肢の中から、この史跡を一般の人々に紹介するための適切な方法を選んでください。（複数選んでも可）

- ☐ **選択肢A：教会歴史登録簿への登録を申請する。**教会所有の重要な建物や墓地の登録簿に土地や建物が新たに加えられると、史跡としての価値が認められたことになり、何らかの保護措置が講じられます。

史跡が教会の登録簿に加えられるためには、それが教会所有のものであり、下記の規準の一つを満たしていなければなりません。

- 教会にとって歴史的あるいは文化的に大きな価値を持っている。
- 当初のデザイン、図面、資材、出来栄を維持しており、建築上または美術上、大きな価値を持っている。

- ☐ **選択肢B：史跡に関する情報を分かち合う。**下記のいずれか、または全てを行うことにより情報を分かち合うことができます。インターネット上に写真、ビデオ、ストーリー、地図を載せる、教会機関紙に記事を書ける、記念行事、ディボーション、ツアーを企画する、地元メディアへ記事を投稿する、その他の類似した活動。

この選択肢は大部分の史跡に用いることができます。ただし、下記の要因が問題となる場合を除きます。

- タイミング
- 神聖さ
- 政治的な影響
- 所有権
- 資金調達

- ☐ **選択肢C：記念碑の設置を申請する。**史跡の上またはすぐ近くに恒久的な記念碑を建てることは、その場所が歴史上重要であることを目に見える形で来訪者に示すことになります。

記念碑を設置するには下記の事柄が必要です。

- 周到な準備
- 予算の承認
- 土地所有者の承認
- 維持管理計画
- 計画を進めるための確かな根拠

また、下記の点について問題が起きる可能性に留意してください。

- タイミング
- 神聖さ
- 政治的な影響
- 所有権
- 破壊行為や盗難の可能性

- ☐ **上記のいずれでもない**

練習のための活動：史跡を紹介する最良の方法

2. この史跡を紹介し、保存するために適切と思える方法を1つまたは複数選んでください。



回復された福音を宣べ伝えるために、ウクライナが奉獻された場所

ここはウクライナにキリスト教をもたらした、キエフの王子ヴォロディーミル聖公の記念碑がある場所です。ここは教会の所有地ではありません。ここは、十二使徒定員会のボイド・K・パッカー会長が、回復された福音を宣べ伝えるためにウクライナを奉獻したときに、祈りをささげた場所です。十二使徒定員会のダリン・H・オックス長老、七十人のデニス・B・ノイエンシュバンダー長老をはじめ、その他約20名が出席しました。

下記に挙げた選択肢の中から、この史跡を一般の人々に紹介するための適切な方法を選んでください。（複数選んでも可）

- ☐ **選択肢A：教会歴史登録簿への登録を申請する。**教会所有の重要な建物や墓地の登録簿に新たに場所や建物が加えられると、史跡としての価値が認められたことになり、何らかの保護策が講じられます。

史跡が教会の登録簿に加えられるためには、それが教会所有のものであり、下記の規準の一つを満たしていなければなりません。

- 教会にとって歴史的あるいは文化的に大きな価値を持っている。
- 当初のデザイン、図面、資材、出来栄を維持しており、建築上または美術上、大きな価値を持っている。

- ☐ **選択肢B：史跡に関する情報を分かち合う。**下記のいずれか、または全てを行うことにより情報を分かち合うことができます。インターネット上に写真、ビデオ、ストーリー、地図を載せる、教会機関紙に記事を載せる、記念行事、ディボーショナル、ツアーを企画する、地元メディアへ記事を投稿する、その他の類似した活動。

この選択肢は大部分の史跡に用いることができます。ただし、下記の要因が問題となる場合を除きます。

- タイミング
- 神聖さ
- 政治的な影響
- 所有権
- 資金調達

- ☐ **選択肢C：記念碑の設置を申請する。**史跡の上またはすぐ近くに恒久的な記念碑を建てることは、その場所が歴史上重要であることを目に見える形で来訪者に示すことになります。

記念碑を設置するには下記の事柄が必要です。

- 周到な準備
- 予算の承認
- 土地所有者の承認
- 維持管理計画
- 計画を進めるための確かな根拠

また、下記の点について問題が起きる可能性に留意してください。

- タイミング
- 神聖さ
- 政治的な影響
- 所有権
- 破壊行為や盗難の可能性

- ☐ **上記のいずれでもない**

3. この史跡を紹介し、保存するために適切と思える方法を1つまたは複数選んでください。



キエフで最初に奉献された集会所の一つ

ここはウクライナのキエフで最初に奉献された集会所の一つです。この集会所は、ヨーロッパ東地域会長会第一顧問を務めていたキース・K・ヒルビッグ長老によって奉献されました。当初銀行の店舗用に建てられたこの建物は、1996年に完成しました。1998年に教会が購入し、集会所として改築され、その後2001年9月8日に奉献されました。

下記に挙げた選択肢の中から、この史跡を一般の人々に紹介するための適切な方法を選んでください。（複数選んでも可）

- ☐ **選択肢A：教会歴史登録簿への登録を申請する。**教会所有の重要な建物や墓地の登録簿に新たに場所や建物が加えられると、史跡としての価値が認められたことになり、何らかの保護策が講じられます。

史跡が教会の登録簿に加えられるためには、それが教会所有のものであり、下記の規準の一つを満たしていなければなりません。

- 教会にとって歴史的あるいは文化的に大きな価値を持っている。
- 当初のデザイン、図面、資材、出来栄を維持しており、建築上または美術上、大きな価値を持っている。

- ☐ **選択肢B：史跡に関する情報を分かち合う。**下記のいずれか、または全てを行うことにより情報を分かち合うことができます。インターネット上に写真、ビデオ、ストーリー、地図を載せる、教会機関紙に記事を書き載せる、記念行事、ディボーション、ツアーを企画する、地元メディアへ記事を投稿する、その他の類似した活動。

この選択肢は大部分の史跡に用いることができます。ただし、下記の要因が問題となる場合を除きます。

- タイミング
- 神聖さ
- 政治的な影響
- 所有権
- 資金調達

- ☐ **選択肢C：記念碑の設置を申請する。**史跡の上またはすぐ近くに恒久的な記念碑を建てることは、その場所が歴史上重要であることを目に見える形で来訪者に示すことになります。

記念碑を設置するには下記の事柄が必要です。

- 周到な準備
- 予算の承認
- 土地所有者の承認
- 維持管理計画
- 計画を進めるための確かな根拠

また、下記の点について問題が起きる可能性に留意してください。

- タイミング
- 神聖さ
- 政治的な影響
- 所有権
- 破壊行為や盗難の可能性

- ☐ **上記のいずれでもない**

4. この史跡を紹介し、保存するために適切と思える方法を1つまたは複数選んでください。



教会がウクライナのキエフで最初に建てた集会所

ここはボルシチャヒフカ集会所です。ウクライナ・キエフ神殿に隣接しています。2007年4月22日、ウクライナ・キエフステーク会長ウラジミール・カンチェンコ兄弟によって奉献されました。

下記に挙げた選択肢の中から、この史跡を一般の人々に紹介するための適切な方法を選んでください。（複数選んでも可）

- ☐ **選択肢A：教会歴史登録簿への登録を申請する。**教会所有の重要な建物や墓地の登録簿に新たに場所や建物が加えられると、史跡としての価値が認められたことになり、何らかの保護策が講じられます。

史跡が教会の登録簿に加えられるためには、それが教会所有のものであり、下記の規準の一つを満たしていなければなりません。

- 教会にとって歴史的あるいは文化的に大きな価値を持っている。
- 当初のデザイン、図面、資材、出来栄を維持しており、建築上または美術上、大きな価値を持っている。

- ☐ **選択肢B：史跡に関する情報を分かち合う。**下記のいずれか、または全てを行うことにより情報を分かち合うことができます。インターネット上に写真、ビデオ、ストーリー、地図を載せる、教会機関紙に記事を載せる、記念行事、ディボーションル、ツアーを企画する、地元メディアへ記事を投稿する、その他の類似した活動。

この選択肢は大部分の史跡に用いることができます。ただし、下記の要因が問題となる場合を除きます。

- タイミング
- 神聖さ
- 政治的な影響
- 所有権
- 資金調達

- ☐ **選択肢C：記念碑の設置を申請する。**史跡の上またはすぐ近くに恒久的な記念碑を建てることは、その場所が歴史上重要であることを目に見える形で来訪者に示すことになります。

記念碑を設置するには下記の事柄が必要です。

- 周到な準備
- 予算の承認
- 土地所有者の承認
- 維持管理計画
- 計画を進めるための確かな根拠

また、下記の点について問題が起きる可能性に留意してください。

- タイミング
- 神聖さ
- 政治的な影響
- 所有権
- 破壊行為や盗難の可能性

- ☐ **上記のいずれでもない**

解答例

1. ウクライナで最初の改宗者がバプテスマを受けた場所

- ☐ **選択肢A：教会歴史登録簿への登録を申請する。**教会所有の重要な建物や墓地の登録簿に新たに場所や建物が加えられると、史跡としての価値が認められたことになり、何らかの保護策が講じられます。
- ✓ **選択肢B：史跡に関する情報を分かち合う。**下記のいずれか、または全てを行うことにより情報を分かち合うことができます。インターネット上に写真、ビデオ、ストーリー、地図を載せる、教会機関紙に記事を書ける、記念行事、ディボーション、ツアーを企画する、地元メディアへ記事を投稿する、その他の類似した活動。

この選択肢は大部分の史跡に用いることができます。ただし、下記の要因が問題となる場合を除きます。

- タイミング
- 神聖さ
- 政治的な影響
- 所有権
- 資金調達

- ☐ **選択肢C：記念碑の設置を申請する。**史跡の上またはすぐ近くに恒久的な記念碑を建てることは、その場所が歴史上重要であることを目に見える形で来訪者に示すことになります。
- ☐ **上記のいずれでもない**

説明：

- この史跡には選択肢Aを適用すべきではありません。なぜなら、教会所有の建物または墓地ではないからです。
- 選択肢Bは適用できるでしょう。この選択肢に関連したいずれかの方法によりこの史跡を紹介することは適切と思われます。
- 選択肢Cはおそらく適用すべきではないでしょう。通常、土地所有者の承諾を得られれば、史跡のある場所またはその近くに記念碑を建てるができます。しかし、この地域では、たとえ承諾を得られたとしても、破壊や盗難に遭う可能性があるため、公共の場所に記念碑を建てることはお勧めできません。

解答例

2. 回復された福音を宣べ伝えるために、ウクライナが奉献された場所

- ☐ **選択肢A：教会歴史登録簿への登録を申請する。**教会所有の重要な建物や墓地の登録簿に新たに場所や建物が加えられると、史跡としての価値が認められたことになり、何らかの保護策が講じられます。
- ✓ **選択肢B：史跡に関する情報を分かち合う。**下記のいずれか、または全てを行うことにより情報を分かち合うことができます。インターネット上に写真、ビデオ、ストーリー、地図を載せる、教会機関紙に記事を書ける、記念行事、ディボーション、ツアーを企画する、地元メディアへ記事を投稿する、その他の類似した活動。

この選択肢は大部分の史跡に用いることができます。ただし、下記の要因が問題となる場合を除きます。

- タイミング
- 神聖さ
- 政治的な影響
- 所有権
- 資金調達

- ✓ **選択肢C：記念碑の設置を申請する。**史跡の上またはすぐ近くに恒久的な記念碑を建てることは、その場所が歴史上重要であることを目に見える形で来訪者に示すことになります。

記念碑を設置するには下記の事柄が必要です。

- 周知の準備
- 予算の承認
- 土地所有者の承認
- 維持管理計画
- 計画を進めるための確かな根拠

また、下記の点について問題が起きる可能性に留意してください。

- タイミング
- 神聖さ
- 政治的な影響
- 所有権
- 破壊行為や盗難の可能性

- ☐ **上記のいずれでもない**

説明：

- この史跡には選択肢Aを適用すべきではありません。なぜなら、教会所有の建物または墓地ではないからです。
- 選択肢Bは適用できるでしょう。この選択肢に関連したいずれかの方法によりこの史跡を紹介することは適切だと思います。
- 選択肢Cは適用できるでしょう。この場所で教会歴史における重要な出来事が起きました。教会はこの土地を所有していませんが、土地所有者の承諾を得られれば、このような重要な出来事が起きた場所は記念碑を建てるのに適した場所と言えるでしょう。

解答例

3. ウクライナで最初に奉献された集会所の一つ

- ✓ **選択肢A：教会歴史登録簿への登録を申請する。**教会所有の重要な建物や墓地の登録簿に新たに場所や建物が加えられると、史跡としての価値が認められたことになり、何らかの保護策が講じられます。

史跡が教会の登録簿に加えられるためには、それが教会所有のものであり、下記の規準の一つを満たしていなければなりません。

- 教会にとって歴史的あるいは文化的に大きな価値を持っている。
- 当初のデザイン、図面、資材、出来栄を維持しており、建築上または美術上、大きな価値を持っている。

- ✓ **選択肢B：その史跡に関する情報を分かち合う。**下記のいずれか、または全てを行うことにより情報を分かち合うことができます。インターネット上に写真、ビデオ、ストーリー、地図を載せる、教会機関紙に記事を載せる、記念行事、ディボーションナル、ツアーを企画する、地元メディアへ記事を投稿する、その他の類似した活動。

この選択肢は大部分の史跡に用いることができます。ただし、下記の要因が問題となる場合を除きます。

- タイミング
- 神聖さ
- 政治的な影響
- 所有権
- 資金調達

- **選択肢C：記念碑の設置を申請する。**史跡の上またはすぐ近くに恒久的な記念碑を建てることは、その場所が歴史上重要であることを目に見える形で来訪者に示すことになります。

- **上記のいずれでもない**

説明：

- 選択肢Aは適用できるでしょう。教会にとって歴史的、文化的価値が大きいため、教会歴史登録簿へ登録する候補とすることができます。
- 選択肢Bは適用できるでしょう。この選択肢に関連したいずれかの方法によりこの史跡を紹介することは適切だと思われます。
- 選択肢Cは適用すべきではないでしょう。なぜなら、この建物は1996年に建築されており、史跡実行委員会が記念碑の設置を検討するほど古いものではないからです。

解答例

4. 教会がウクライナのキエフで最初に建てた集会所

- ✓ **選択肢A：教会歴史登録簿への登録を申請する。**教会所有の重要な建物や墓地の登録簿に新たに場所や建物が加えられると、史跡としての価値が認められたことになり、何らかの保護策が講じられます。

史跡が教会の登録簿に加えられるためには、それが教会所有のものであり、下記の規準の一つを満たしていなければなりません。

- 教会にとって歴史的あるいは文化的に大きな価値を持っている。
- 当初のデザイン、図面、資材、出来栄を維持しており、建築上または美術上、大きな価値を持っている。

- ✓ **選択肢B：史跡に関する情報を共有する。**下記のいずれか、または全てを行うことにより情報を分かち合うことができます。インターネット上に写真、ビデオ、ストーリー、地図を載せる、教会機関紙に記事を載せる、記念行事、ディボーションナル、ツアーを企画する、地元メディアへ記事を投稿する、その他の類似した活動。

この選択肢は大部分の史跡に用いることができます。ただし、下記の要因が問題となる場合を除きます。

- タイミング
- 神聖さ
- 政治的な影響
- 所有権
- 資金調達

- **選択肢C：記念碑の設置を申請する。**史跡の上またはすぐ近くに恒久的な記念碑を建てることは、その場所が歴史上重要であることを目に見える形で来訪者に示すことになります。

- **上記のいずれでもない**

説明：

- 選択肢Aは適用できるでしょう。この史跡は教会にとって歴史的、文化的価値が大きいため、教会歴史登録簿への登録を申請することは適切です。しかし、建物の築年数がもう少し経つまでは、他の史跡について文書に記録したり、紹介したりする方が有益でしょう。
- 選択肢Bは適用できるでしょう。この選択肢に関連したいずれかの方法によりこの史跡を紹介することは適切だと思います。
- 選択肢Cは適用すべきではないでしょう。この建物は、記念碑の設置を検討するほど十分な歴史的意義を持つにはまだ歴史が浅いと思われるでしょう。